



特定非営利活動法人 海苔のふるさと会 会報

大森 海苔のふるさと館 ニュース 6号

学校教育との連携

小学校から大学まで
団体見学、体験、総合学習、奉仕体験など

当館は、区内小中学校をはじめ、多くの学校が利用しています。また、地域の教育機関とも連携し、さまざまな活用を図っています。ここでは、普段目に触れることの少ない学校教育との連携をご紹介します。



団体見学

当館では、区内の学校はもちろん、区外も含めてこれまで31校の学校にご利用いただいています。

主な利用内容は、海苔のビデオの観賞、展示室での展示解説、展示の見学などです。

展示室には、実際に昔使っていた道具が展示してあります。また、道具の使い方を体験できるコーナーや触れる展示もあり、実際に見て触って学ぶことができます。

児童たちは、熱心にメモや絵を描いたり、実物の



船に見入ったりしています。実物に接し、多くのことを学んでいるようです。

(りょう)



奉仕体験・職場体験

平成20年の夏休みに、東京都立美原高等学校の奉仕体験の受入れを行いました。

1年生が2名ずつ館に来て、来館者へのあいさつや説明、催し物の準備や後片付けを行いました。館に来る幅広い年齢層の人とふれあったり、裏方の仕事をすることができ、良い体験になったようです。また、2月には中学生の職場体験の受入れも予定しています。

地域文化の継承にとっても中高生にとっても有意義な受入れは、今後も続けていきたいと考えています。(文)



海苔つけ体験

11月より、郷土学習のために区立の学校を対象に海苔つけ体験を実施しています。

元海苔生産者の体験談の後、冷たい水に入れ、ヌルヌルする生海苔の感触を確かめ、驚いたり

感心したりしながら楽しそうに体験をしています。乾し海苔は、後日学校へ届けられます。

体験は1クラス1時間程度、無料です。また、学校への道具の貸し出しや相談にも応じております。

地域の方と交流し、五感を使って体験をすることは、子どもたちの学習にさまざまな効果が期待できます。(まこ)



さまざまな利用

当館では、学校教育の希望に応じた対応をしています。これまでの事例を紹介しましょう。

小学生の地域学習でビデオ撮影。愛知県や宮城県の中学生による、修学旅行の調べ学習。高校の映像授業の撮影に協力。栄養の専門学校が海苔について調べ、学園祭で成果発表。大学生の卒業論文の事例調査など。

当館は、利用者のために存在しています。ぜひ、この館をさまざまな学びにご活用ください。(まこ)

<http://norinoyakata.web.fc2.com/>

「大森 海苔のふるさと館」のホームページができました！催し物の最新情報などもチェックできます。



ふるはまは、ユリカモメやカモなどの鳥たちや浜を愛する人たちで冬でも賑やかです。現在浜近くと沖合いには海苔づくりの棒が立っています。浜近くでは棒の間に海苔網が張ってあるのを見ることができます。ここで育てられた海苔は近隣の小学生の学習に活用される予定です。

また、昨年11月には環境グループ「Blue Life」によってアマモの種まきが行われました。アマモは海藻の一種で、魚のすむ場所になります。

こういった取り組みにより生き物がいっぱいになるといいですね。（文）



海苔つけ体験 報告

12月7日と1月18日、海苔つけ体験を開催しました。人気の催しもので、毎回、申込初日の3時間程で満員になってしまいます。ご参加いただけない方々には、たいへん申し訳なく思っています。

当日は、館の活動に関心を持つ海苔の未経験者の方が、海苔つけ指導の見習いとしてお手伝いしてくれました。今後は、活動の輪を広げるための支援にも力を注ぎ、館を盛り上げていきたいと考えています。

こうした活動に関心のある方は、ご連絡をお待ちしております。（まこ）

＊ コラム

海苔を採っていたころは、食事をする間も惜しいぐらい忙しかったそうです。そのため海苔乾し場のあいているところで野菜を育て、味噌汁の具にして食べていたという話を聞きました。

少しでもその頃の情景を再現できないかと思い、館の入り口では菜の花と小松菜を育てています。暦の上ではまもなく立春を迎えますが、まだまだ寒い日があります。菜の花の葉っぱの間にはかわいらしいつぼみが見え、気の早いものは開花してきました。寒さの中にも春が確実に近づいてきていることを感じます。（文）



「オーシャンライフ」2月号(2009.2オーシャンライフ発行)

海、海辺、漁師の民俗シリーズで、当館および協力者の方々が取材を受けました。

かつての大森の海苔の養殖全盛時代の思い出話や、記者のなかなかうまくいかない海苔つけ体験談や、2年前から始まったアサクサノリ生育観察での海苔採り風景などが、よくまとまった記事となって掲載されています。

その他にも出版物、テレビ、ラジオなど様々なメディアに取り上げていただいております。出版物は、当館のライブラリーでご覧いただけます。

■主なメディア■

- 「散歩の達人」2008年6月号（交通新聞社）
- 「東京人」2008年8月号（都市出版社発行）
- 「週刊文春」2008年11月13日号
- 4/28 ニッポン放送「テリー伊藤のノッテケラジオ」
- 10/25 NHK BS2「双方向クイズ 日本力」
- 大田ケーブルテレビ
- 2/3予定 テレビ朝日9：55～「ちい散歩」

新設 季節の絵本コーナー

海、砂浜、広い空、原っぱなど、館の周りには意外なほど豊かな自然環境があります。

四季折々に魅力的な表情を見せるこれらの自然に目を向けてほしいと思い、1階ライブラリーに季節の絵本コーナーを設けました。大森東図書館の協力で、どんぐり・落ち葉・風など季節に応じたテーマの絵本を揃えています。

1か月ごとに内容が変わりますので、ぜひご覧下さい。（文）



特定非営利活動法人 海苔のふるさと会会報「大森海苔のふるさと館 ニュース」6号

平成21年2月1日発行
編集・発行 特定非営利活動法人 海苔のふるさと会
連絡先 東京都大田区平和の森公園2番2号
TEL 03-5471-0333
FAX 03-5471-0347